

用語説明

学修アドバイザー

学修上の助言者を指し、教員であって学生の履修登録、勉学、論文作成など在学中の様々な局面における学修上の相談を担当する者をいう。1年次にはいわば「担任」のような役割を果たし、所属学部の特任教員が一定人数の学生ごとに担当となっており、2年次以降になると、学生の所属ゼミの教員にバトンタッチすることが一般的である。導入している大学によって様々ではあるが、学業面での助言を行う他、生活面での相談も行う場合もある。

セメスター化

1年を通じてひとつの科目を学んでいく通年制から、4月～9月、9月～3月の2学期に分け、学期ごとに授業が完結する制度にすることをいう。制度そのものは2セメスター制という。通年制に比べると授業期間が半減するが、その分、短期集中で学習効果の高い授業となる。また、欧米の大学ではセメスター制が一般的であるため、留学をする場合にもセメスター化されている方が、留学時期を合わせやすい。

学期制には、2セメスター制の他に、3学期制、クォータ制もある。

ダブル・ディグリー

ある分野で学位を取得した後、別の分野でも修学しその学位を取得するというように、一定期間に複数の学位を取得できる履修形態のことで、特にそのために学内に規定があるなど大学として組織的に行われているものをいう。複雑化する社会のニーズに対応するためや、学際的な学問研究を進めるために広まってきた。海外の大学と提携して導入するケースが多いが、一つの大学で2つの学位を取得できる制度を設ける大学も国内に現れてきている。

山手通4大学

「FD・SDコンソーシアム名古屋」を構成する名古屋市山手地区にある国私立4大学（名古屋大学、南山大学、名城大学と中京大学）を指す。「FD・SDコンソーシアム名古屋」は、施設・設備等を共同で活用しつつ、効果的なFD・SDプログラムの開発・提供を行うこと、それを通じて教職員の職務遂行能力を開発・向上させること、研究、教育、学生支援、さらには大学マネジメント等の諸活動の質を向上させることを目的として発足した組織で、前述の諸活動を各大学が単独で取り組むだけでなく、相互に協力して取り組むことを目的としている。

機関リポジトリ

大学及び研究機関等における教育研究活動によって生産された電子的な知的生産物を保存し、原則的に無償で発信するためのインターネット上の保存書庫のことをいう。

なお、平成25年4月の学位規則の一部改正（24文科高第937号）により、博士論文の公表はインターネットを利用して行うこととなったが、具体的には機関リポジトリによる公表が原則とされており、機関リポジトリの整備が求められている。

個別協定校

交換留学協定を締結しており、中京大学との交換留学が可能な大学をいう。中京大学では、ISEP（International Student Exchange Program）という国際的な組織を通じて交換留学を行うことが多いため、これと区別するため個別協定校と呼んでいる。